

【2021年度 事業報告】

- ★4月 9日 厚生労働省健康局がん・疾病対策課担当官と春季講演会の後援について。
- ★4月10日 J-PALSアカデミー2021に参加
- ★4月14日 「コロナ禍において患者が医療に望むこと」開業医2000人に向けオンライン講演会で講演。
- ★4月17日 医療基本法の制定に向けたシンポジウム「新型コロナ問題と医療基本法」参加
- ★4月23日 N社アドバイザー会議にオブザーバー参加。
- ★5月 8日 日本学術会議主催学術フォーラム「コロナ禍を共に生きる」参加
- ★5月13日 一般社団法人アレルギー患者の声を届ける会運営委員会に出席。
- ★5月15日 6/12, 6/26, 7/10, 7/31, 9/18 J-PALS交流会参加
- ★6月6日 第90回講演会「ニューノーマルにおける新たな治療の選択肢」を総会も併設してオンラインにて開催した。【後援：厚生労働省・東京都・公益社団法人日本医師会・一般社団法人日本アレルギー学会・公益社団法人日本アレルギー協会・独立行政法人環境再生保全機構・公益社団法人日本皮膚科学会東京支部】
 - 【第一部講演】
 - 講演1 「アトピー性皮膚炎の治療～概要治療の基本と新薬の話題～」
東京通信病院皮膚科部長 三井浩先生
 - 講演2 「小児食物アレルギーの予防と治療の最前線」
国立成育医療研究センター・アレルギーセンター長 大矢幸弘先生
 - 講演3 「気管支喘息の最前線：新しい配合剤や抗体製剤を中心に」
帝京大学ちば総合医療センター第三内科（呼吸器）教授 山口正雄先生
 - 【第二部Q&A】[司会]・ふれあい横浜ホスピタル 院長 坂本 芳雄先生
・東京通信病院皮膚科客員部長・あたご皮膚科副院長 江藤隆史先生
- ★6月 8日 製薬企業主催 患者団体リーダー(3団体)によるアドバイザーボードに参加
- ★6月9日 第4回ヘルスケアイノベーションフォーラム「医療制度の持続可能性とイノベーションが果たす役割」に参加
- ★6月10日 一般社団法人アレルギー患者の声を届ける会 運営委員会に出席
- ★6月13日 イノベーションチーム設立準備会を開催、あおぞら600号特別記念号編集委員会を開催
- ★6月14日 日本アレルギー協会 足立満理事長へあおぞら600号特別記念号へのご寄稿を依頼
- ★6月19日 患者の声協議会 医療基本法制定に向けて
- ★6月21日 日本アレルギー学会新理事長海老澤元宏先生にあおぞら600号特別記念号へのご寄稿を依頼
- ★6月24日 厚生労働省を訪問し、健康局がん・疾病対策課古元重和課長とコロナ禍におけるアレルギー疾患対策等について面談。及びあおぞら600号特別記念号へのご寄稿を依頼。
- ★7月1日 アレルギーの臨床7月号 特集「アレルギーのチーム医療と医療行政」へ“患者から見た「アレルギー疾患対策」の課題と今後” へ掲載
- ★7月 8日 一般社団法人アレルギー患者の声を届ける会運営委員会オンライン会議
- ★7月12日 令和3年度埼玉県アレルギー疾患医療連絡協議会オンライン会議
- ★7月21日 令和3年度第1回東京都アレルギー疾患対策検討委員会オンライン会議
- ★8月25日 患者の声協議会 総会・世話人会に出席
- ★8月28日 夏のおしゃべりカフェオンライン開催（ぜんそく他）
- ★8月29日 夏のおしゃべりカフェオンライン開催（アトピー性皮膚炎）
- ★8月29日 ゲノム交流会「ゲノム医療と難病」にアレルギー疾患患者として参加し、討論
- ★8月30日 NPO法人吸入療法のステップアップを目指す会村上事務局長と意見交換
- ★9月14日 日本テレビ「仰天ニュース」の脱ステロイド報道に対し、日本皮膚科学会等6学会と当会の連名で抗議文を提出した。当会公式ホームページでも内容を公開し、警鐘を鳴らす。
- ★9月15日 第15回アレルギー疾患対策推進協議会をオンライン視聴し、食物アレルギー問題の検討
- ★9月22日 日本経済新聞社インターン研修における取材（国・製薬企業・患者団体）への協力
- ★9月22日 NHK大阪支局の取材を受け、「新型コロナウイルスワクチン接種が打てないアレルギー患者の悩みへの理解を！」と発信し放映。
- ★9月23日 厚生労働省より、アレルギーポータル周知と内容改善のためのアンケート調査へ協力
- ★9月25日 医療基本法制定に向けて、に係るオンライン会議に参加
- ★9月25日 「かゆみの最新知見」東京都皮膚科医会・M社共催にて患者の立場から講演
- ★9月26日 B社主催の皮膚疾患に関する市民公開講座にて「アトピー性皮膚炎患者の悩み—当会への相談内容と私の体験から—」を講演
- ★10月8日～10日 第70回日本アレルギー学会学術大会に出展 会場：パシフィコ横浜ノース
- ★10月18日 S社主催の市民公開講座：アトピー患者と九州大学医学部皮膚科学教室中原剛士准教授との対談に登壇

- ★10月18日 東京都の医師向けWeb講演会にてぜんそく、アトピー性皮膚炎患者の立場で講演
- ★10月31日 第91回講演会「これからの治療と未来」をオンラインにて開催した。
【後援：厚生労働省・東京都・公益社団法人日本医師会・一般社団法人日本アレルギー学会・公益社団法人日本アレルギー協会・独立行政法人環境再生保全機構・公益社団法人日本皮膚科学会東京支部】
【第一部講演】
講演1 「皮膚バリアから考えるアトピー性皮膚炎発症のしくみと対処法」
神戸大学大学院医学研究科・医学部内科系講座皮膚科学分野教授 久保亮治先生
講演2 「小児のアトピー性皮膚炎と食物アレルギー最新治療と今後の期待」
国立成育医療研究センターアレルギーセンター医長 山本貴和子先生
講演3 「成人ぜんそく～これまでとこれから～」
慶応義塾大学医学部内科学(呼吸器)教授 福永興彦先生
【第二部Q & A】 [司会]
・ふれあい横浜ホスピタル 院長 坂本 芳雄先生
・東京通信病院皮膚科客員部長・あたご皮フ科副院長 江藤 隆史先生
・帝京大学ちば総合医療センター第三内科(呼吸器)教授 山口 正雄先生
- ★11月 1日 あおぞら600号特別記念号発刊
- ★12月10日 L社の社内研修会にて患者の立場から講演
- ★12月24日 医療・医薬品産業界向け日刊紙「日刊薬業」にて アトピー性皮膚炎の新薬についての取材を受ける。
- ★ 2月26日 ぜんそく実践講座とおしゃべりカフェをオンライン開催
実践講座「もっと良くなるために、知識と知恵を身につけよう！」シリーズ第4回「あなたの吸入方法は正しいですか？」もう一度見直そう、コロナ禍の今だからこそ
講師:管理薬剤師 黒木宏隆先生
- ★ 2月27日 アトピー性皮膚炎実践講座とおしゃべりカフェをオンライン開催
実践講座「体験者に聞く、新薬って実際どうなの?—新薬を使ったリアルな感想—」
講師:新薬体験者(患者)

【その他通年事業】

- ★ 月刊誌「あおぞら」・「あおぞらWeb版」を毎月発行し、会員等への最新治療の情報提供を実施。
- ★ 電話・メール・オンライン・来所等による療養相談が年間186件(うちメール相談42件、オンライン相談11件)あり、相談に対し、ピアカウンセリング、患者の立場からの助言、専門医の紹介などの対応を実施。
- ★ 講演会での講演を希望者に動画で配信。
- ★ ホームページ・Facebook・ツイッター・インスタグラムの更新を随時行い、喘息やアトピー性皮膚炎・食物アレルギーに悩む多くの方に最新情報と当会活動を発信。
- ★ メールマガジンを毎月発行し、多くの方に情報提供を行なった。(メールマガジン会員3月末:582名)
- ★ 当会の発展的活動と安定的運営を構築するためイノベーションチームを立ち上げ業務改善を行った。